年間授業計画　様式例

高等学校 令和7年度（２学年用） 教科　　家庭科　　科目 家庭基礎

教　科：家庭科　　科　目：家庭基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（1組：館山　）　（2組：館山　）　（3組：館山　）　（4組：館山　）　（5組：館山　）

使用教科書：（ 家庭基礎　自立・共生・創造（東京書籍）　　）

教科　家庭科　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて生活を主体的に営むために必要な理解を図りそれらに係る技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】生活の中から問題を見いだして課題を設定し、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自分や家族、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目　家庭基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人との一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	家庭や地域あ及び社会における生活の中から問題を見いだして課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　生涯を見通す　人生をつくる 【知識及び技能】自己と他者、社会の関わりから様々な生き方があることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、課題を解決する力を身に付けてさせる。 【学びに向かう力、人間性等】様々な人と協働し、自分や家庭、地域の生活向上のために実践させる。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 自己と他者、社会の関わりから様々な生き方があることを理解している。 【思考・判断・表現】 生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人と協働し、自分や家庭、地域の生活向上のために実践しようとしている。	○	○	○	12
	B 単元　子どもと共に育つ 【知識及び技能】 生涯発達の視点で青年期の課題、親の役割と保育、子供を取り巻く環境について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 子どもの健やかな発達のために親や家族および地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子どもの生活と保育について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとさせる。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 生涯発達の視点で青年期の課題、親の役割と保育、子供を取り巻く環境について理解している。 【思考・判断・表現】 子どもの健やかな発達のために親や家族および地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子どもの生活と保育について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとしている。	○	○	○	8
	C 単元　超高齢社会を共に生きる 【知識及び技能】 高齢者を取り巻く環境について理解している。高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解し、生活支援に関する基礎的な技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 高齢者の自立生活を支えるために、家族および地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、共生社会と福祉について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとさせる。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 高齢者を取り巻く環境について理解している。高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解し、生活支援に関する基礎的な技能を身につける。 【思考・判断・表現】 高齢者の自立生活を支えるために、家族および地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、共生社会と福祉について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
2学期	D 単元　衣生活をつくる 【知識及び技能】 ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装、被服材料・被服構成・被服衛生について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 被服の機能性や快適性について問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装、被服材料・被服構成・被服衛生について理解している。 【思考・判断・表現】 被服の機能性や快適性について問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとしている。	○	○	○	14
	E 単元　食生活をつくる 【知識及び技能】 ライフステージに応じた栄養の特徴、健康や環境に配慮した食生活、おいしさの構成について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理上の性質と食のについて問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとさせる。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ライフステージに応じた栄養の特徴、健康や環境に配慮した食生活、おいしさの構成について理解させる。 【思考・判断・表現】 食品の調理上の性質と食のについて問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3学期	F 単元　住生活をつくる 【知識及び技能】 ライフステージに応じた住生活・防災などの安全や環境の機能について理解させる。適切な住居の計画・管理に必要な技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 住居と地域社会との関わり・住居の機能性や快適性について問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとさせる。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ライフステージに応じた住生活・防災などの安全や環境の機能について理解させる。適切な住居の計画・管理に必要な技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 住居と地域社会との関わり・住居の機能性や快適性について問題を見出して課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとしている。	○			6
	G単元　経済生活を営む 【知識及び技能】 消費者の権利と責任を自覚して行動できるように消費行動における意思決定について理解させる。家計の構造、家計管理、生活における経済と社会との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 責任ある消費について問題を見いだして課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察しことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画・消費行動と意思決定について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとさせる。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 消費者の権利と責任を自覚して行動できるように消費行動における意思決定について理解している。家計の構造、家計管理、生活における経済と社会との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 責任ある消費について問題を見いだして課題設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察しことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画・消費行動と意思決定について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会の参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活向上のために充実向上のために実践しようとしている。	○			9
	定期考査			○	○		1
							合計 70